

今週のセルグループ (赤字)		4月12日(日)~4月18日(土)	
セルリーダー	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	お休み		4/1 3名 みことばを思いめぐらし、祈ることができるそれ自体が恵みだと感じている。
グレイス 鈴木千姉	お休み		3/27 4名 神の調子に合わせている人は、人に与えようと思っている人なのだと思われ感謝だった。
Gospel 鈴木尚姉	4/12(日) 午後8:00		3/21 3名 初めてとりなして祈りたいという思いが起った。
オイコス 磯貝姉	お休み		3/22 6名 執り成しの祈りをしました。
からし種 磯貝姉	お休み		
ユース 岩下兄	お休み		
Rock 鈴木洋兄	お休み		4/1 3名 甥を助けるため、積極的に関わっていく決意。
シャローム 平岩姉	4/25(土) 午前10:00		3/29 3名 後ろの席にいるのは違う声を聞いているとわかっているけど、決意でききれない。
なつめやし 高橋智姉	4/19(日) 礼拝後		3/29 6名 自己中心だと気づかされた。毎朝祈り、悔い改め、人のために祈ることを始めた。
リジョイス 杉本姉	お休み		3/17 9名 自分を少しでも高くする時、主の前にへりくだりがないと示される。
ジョイフル 穂苅兄	4/21(火) 午前10:00		4/5 5名 この一年守られ必要が満たされやってくれたことは、本当に神さまのあわれみ。
アガベ 長塚姉	お休み		3/29 4名 セルリーダーのために祈りください。
サクセス 鈴木勝兄	お休み		3/29 8名 食事の交わり
リーダーズ セル	お休み		4月お休みでした。
セル研修	4月は休講		4月は休講。
羊・ビジョン 平岩恵兄・栗永兄	毎日曜日 礼拝後		4/5 3名 御言葉を蓄えて、祈って出社できることは恵みだと実感した。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	お休み		3/28 3名 主に変えていただき、家事も楽しんですることができるようになりました。
ギデオン 芳井兄	お休み		3/28 4名 引越をしたが、いつも部屋を綺麗に保っている。それは主が与えられたものだから。
カルバリ 野田兄	お休み		3/17 7名 セルリーダーのために祈りください。
神の家族 伊岐見真姉	4/12(日) 午後7:30		3/22 名 中止にしました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	4/12 (日) イースター		鈴木千姉	4/16 (木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			
来週	4/19 (日)		大高愛姉	4/23 (木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			

※ 本日はイースター感謝礼拝です。イースター感謝献金は専用の献金袋で捧げて下さい。

※ 4/15(水)の浜松バイブルスタディは休講になります。

※ 教会会計報告とクリスマス会計報告をコイノニアルームに掲示しました。ご確認ください。

- 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
 - ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルママズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
 - ・ギデオン協会の働きのために
 - ・セルグループの祝福
 - ▶ LIG人生変革グループの祝福
 - ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

主の御手 週報 NO.1290

2020年4月12日(日)発行 4月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

イースター感謝礼拝

・準備のうた (礼拝を待ち望む時間です)

(讃美と言い讃美歌を歌うことです。最近の教会では現代風の新曲が多く歌われています。)
(立ち上がって賛美する人が多いですが、特に指示がなければ、座ったままでも結構です。)

開始10時

- ・讃美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレーヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)

・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。
(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ





「ヨハネ11：25-26 イエスは彼女に言われた。『わたしはよみがえりです。いのちです。わたしを信じる者は死んでも生きるのです。また、生きていてわたしを

信じる者はみな、永遠に決して死ぬことはありません。あなたは、このことを信じますか。』」

イースター（復活祭）

イースターおめでとうございます。今日は、キリストの復活を覚えて記念とする「イースター」の日です。世界中がこのイースターのお祝いをしています。イエス・キリストは、神の御子としてこの地上にお生まれになり、人としての生涯を歩まれました。数々の御わざをなされ、余すところなくご自身の愛を示してくださいました。私たちを罪から救い出すために、すべての人の罪の身代わりとなられて、十字架にかかり死んでくださいました。そして、死んで終わりではなく、三日目に復活してくださいました。死に打ち勝ってよみがえってくださったのです。

イースターは私のため

近年、この時期になると、日本のテーマパークではイースターにちなんだイベントが盛んに行われています。また、商業施設でもイースターにかかわるグッズや、イースターエッグなどが売られています。菓子や食品のパッケージも、この時期はみなイースター仕様になっています。しかし、クリスマス同様、やはり本来の意味でイースターをお祝いするということにはならず、「イースター商戦」と呼ばれるような、商売ありきのイベントにとどまっています。私たちは、このイースターの日、「主は私のために復活してくださった」ということを覚えたいと思います。

マルタとマリアの兄弟ラザロは、重病にかかっていた。イエス様はラザロと親交があり、マルタとマリアは、一刻も早くイエス様に来ていただいて治してほしかったことだと思います。イエス様が、ラザロのいるベタニアに着いた時には、彼が死んで、もう四日も経っていました。しかしイエス様は、このラザロを生き返らせた。このことを通して主は、ご自身が「よみがえり」であり、「いのち」であることを示されました。そして、「わたしを信じる者は死んでも生きる」と言われました。主がよみがえってくださったのは、イエス・キリストを信じる者の罪が赦され、義と認められて、永遠のいのちが与えられるためであったのです。ですから、主の復活は「私のため」なのです。「主イ

エスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが義と認められるために、よみがえられました。（ローマ4：25）」

死からいのちへ

人は誰でもいつかは「死」を迎える時が来ます。健康であるうちは、ずっと死ぬことなく生きられるかのようにして毎日を過ごしていますが、病気や大きな地震、戦争などが身近に起こると、急に死を意識することになります。今まさに新型コロナウイルスの渦中にある私たちですが、「もしかしたら、自分も感染するかもしれない」「もし感染すれば死んでしまう可能性もある」といった死への恐怖が、人々を不安におとしつけます。

「死んだ後、人はどうなるのか」。このことについて人は、明確な答えを持っていません。また、人は死に対して、自分の力ではどうすることもできません。ですから、死について向き合うことを恐れ、目をそらそうとします。確かに、死ぬということは「怖い」と感じることであり、平気だという人はいないと思います。

聖書は、この「死」の問題に対して明確な答えを与えています。そして、イエス・キリストを信じる私たちは答えを持っています。「キリストが私の罪のために死んでくださった。三日目に死を打ち破って復活してくださった。そして、キリストは今も生きておられる。この方を信じたので、私はもう新しいいのちをい

ただいて、キリストとともに永遠という時を過ごすことができる。」という確かな答えを手に入れているのです。「私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、ちょうどキリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、新しいいのちに歩むためです。（ローマ6：4）」

キリストにあって生かされている

私たちは、イエス・キリストを信じて新しく生まれた者です。神によって新しくされた者の内には、聖霊が住んでくださるようになりました。その目的は、私たちと交わりを持つためです。主は今も生きておられ、信じる者の内に働き、助けてくださいます。今ここにおられるお方です。この方がともにおられるので、私たちは喜び、希望をもって生きられるのです。それはすべて、主が復活してくださったことによるのです。イースターは、主の復活を記念してお祝いする時です。私のために復活してくださったことを覚えて、感謝して過ごしてまいりましょう。